



まなびのおと

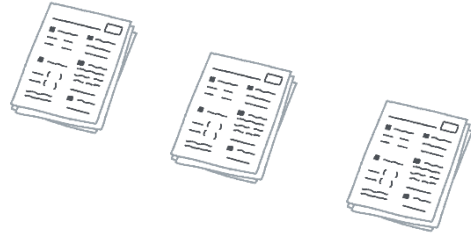


●冬休みの「学習」について

いよいよ三者懇談を終え、気持ちは「冬休み」でいっぱいになっていることかと思えます。皆さんにとって、この2学期はどのような日々でしたか？振り返ってみると、2学期は学校行事が多く、心も体も「切り替え」が難しかったのではないのでしょうか。その中で行われた毎日の授業、家庭学習、中間・期末テスト、3年生は実力テストも…あなたはそれらに対してどのように臨めたのでしょうか？

さて、今週から冬休みです。長期休暇というのはいつでも嬉しいものですが、この冬休みについては特に「学習」をおろそかにできない期間です。その理由は、3学期当初のスケジュールにあります。

| | |
|----------|---------------|
| 1月11日(火) | 始業式 |
| 12日(水) | |
| 13日(木) | 1・2年生チャレンジテスト |
| 14日(金) | 3年生 第4回実力テスト |
| 26日(水)～ | 3年生 学年末テスト |



3学期が始まってすぐに、すべての学年でテストが行われるのです。これを見ると「さすがに冬休みに勉強しておかなければ…」となりますよね？そこで、今回は冬休みのおすすめ学習方法について紹介します。

①自分の力を高めるためのものとして「宿題」を活用する

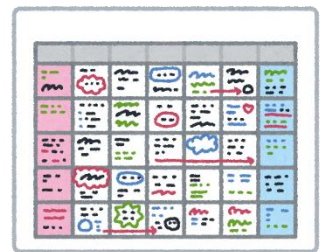


「宿題」というとどうしても「やらされている感」を持ってしまいがちですが、「自分の力を高めるための宿題」ととらえ、「どうすれば力がつくのか」を考えて取り組みましょう。当然ですが、模範解答の丸写しでは何の力もつきませんよね。同じ宿題をするなら少しでも自分のために効果を高めましょう。

②宿題は「毎日・少しずつ」行う

「1日目で〇〇の宿題終わった！」という人もいると思います。課題を早く終わらせるということは素晴らしいことなのですが、学習面で考えると、「毎日・少しずつ」やる方が効果的ではあります。1日で一気にやってしまうのではなく、冬休みの宿題のペースをしっかりと計画し、コツコツと積み上げていきましょう。

(※もちろん、最終日になって追い込むことも推奨しておりませんよ。)



③オンとオフの切り替えをハッキリさせる

冬休みは「誘惑」が多いものです。テレビやスマホ、暖かい布団、おいしい食べ物、それに加えて生活リズムの乱れなど…メリハリをつけることができなければ、結局だらだらと過ごす冬休みになってしまいます。きちんと「学習する時間」を設定し、そのときには外からの「刺激」をシャットアウトするようにしましょう。そうすることで集中度が高まり、学習効果が上がります。お家の方とも相談し、決めた時間・内容で集中できる環境を、自分自身で作らしましょう。



「小さいことを重ねることが、とんでもないところに行くただひとつの道」

イチローさん (元プロ野球選手 現シアトル・マリナーズ会長付特別補佐兼インストラクター)